

# 県政レポート Vol. 30 <2026. 3. 19 高橋淳事務所 発行>

山形県議会議員 **高橋 淳** 鶴岡市選挙区・無所属

令和8年度 山形県議会所属 ※県政クラブ会派 総務会長

○常任委員会 厚生環境常任委員会(委員)

○特別委員会 予算特別委員会(副委員長)/持続可能なインフラ・安全安心なまちづくり対策特別委員会(委員)

【高橋淳事務所】〒999-7601 鶴岡市藤島字古楯跡 100-1 TEL: (0235) 26-8731 / FAX: (0235) 26-8732

E-mail: takahashi.jun.kouenkai@gmail.com / ※日頃の活動等は上記 QR コードを参照ください(Facebook 及びホームページ)



## 山形県議会 2 月定例会が閉会!

県議会2月定例会補正予算案の概要は、「介護事業者における設備・備品の購入費等への支援」や、「老朽化した穀類乾燥調製貯蔵施設などの再編集約・合理化を支援」するほか、「避難所の暑さ対策推進や避難生活支援体制の強化」です。

また、防災・減災、国土強靱化の内示状況を踏まえた対応と、さらに、道路除雪費の増額、県立病院の厳しい経営状況により一般会計から負担金を増額いたします。

## 令和8年度当初予算案 7,003 億円

～生活経済対策・新生やまがた未来予算～

令和8年度の当初予算案は7,003億円です。人件費の増加などを要因に **25年ぶり**に7千億円台の予算規模となりました。

大きな柱として、「**①県民のウェルビーイングの向上、②県内経済の持続的な成長、③安全・安心な地域づくりに向けた取組みの推進**」を重点に施策を推進します。また、地域公共交通事業者や運送事業者への支援を追加するほか、中小企業・小規模事業者の収益力の向上や持続的な発展を図るため、「中小企業まるっとサポート補助金」を令和8年度当初予算から一部前倒しで実施します。

さらに、こども食堂等への県産米の提供や、低所得の高齢者世帯等を対象にしたエアコンの設置を支援するほか、食品関連事業者等の欧州市場への販路開拓、農林水産業の生産性向上等に向けた設備等の導入を支援するなど、県民の暮らしと事業活動継続の着実な下支えを行います。

## 吉村知事へ政策提言書を手交!

11月5日、県政クラブ「やまがた農林水産所得向上・元気戦略会議」(座長:高橋淳)では、「**新年度農林水産部関連の予算**」に向けて知事への政策提言を実施いたしました。

主な項目は、庄内海岸林の松くい虫被害対策、農業施設の長寿命化対策、農業近代化資金の融資枠拡大、園芸振興策の支援強化(スピードスプレーヤ)、山形県配合飼料価格高騰対策支援事業、県産木材の安定供給と利用拡大、庄内浜産水産物のブランド化と漁業者の所得補償などです。



そして、同日には、「**緊急的なクマ対策**」の実施を求める要望書を知事に提出致しました。

また、県政クラブ会派では、令和8年1月16日に、県政での様々な分野での課題を取りまとめ、「**令和8年度山形県施策に対する政策提言**」を知事に手交したところです。

なお、喫緊の対策並びに設備・投資環境なども、12月補正予算、そして令和8年度当初予算の要求概要(一般会計)に盛り込まれています。

## 県議会定例会での代表質問!

2月26日、山形県議会2月定例会において、代表質問(県政クラブ:高橋淳)を行いました。



尚、質問項目は下記のとおりですが、**山形県議会インターネット録画中継**からご覧いただけます。

- 1.「県民との対話を通した明るい山形県の未来を創るための取組みについて」(答弁:知事)
- 2.「庄内総合支庁の改築整備・移転等の考え方について」(答弁:総務部長)
- 3.「県の結婚支援に関する現状と今後の取組みについて」(答弁:しあわせ子育て応援部長)
- 4.「庄内空港における冬季の安定就航について」(答弁:県土整備部長)
- 5.「釣り文化振興モデル港の指定について」(答弁:県土整備部長)
- 6.「県立高校の老朽化対策と今後の考え方について」(答弁:教育長)
- 7.「山形県の農業施策の展望について」(答弁:農林水産部長)
- 8.「イノシシの生息状況及び生息域拡大について」(答弁:環境エネルギー部長)

## 西荒屋の角田川・藤島川の河川工事!



地元の自治会等からの要望を受け、(株)庄内シャリング脇の河川工事(藤島川)が2月に終了しました。

また、現在、一昨年の豪雨災害をはじめとする河川工事や、西荒屋角田川の河川工事が行われています。



## 鶴岡工業高校の校舎改築整備へ!

2月5日、鶴岡工業高校PTA会長、地元産業界の鶴岡工業高校OBで、「**山形県立鶴岡工業高等学校の校舎改築整備**」についての要望書を、山形県知事宛て、そして教育長に手交いたしました。

平成31年に体育館を新築したものの、校舎の老朽化に加え、陸の孤島の体育館までのアクセスは、雨風や吹雪の中で、さすがの鶴工生にも堪えているようです。引き続き、校舎改築整備に向けて要望活動を継続して参ります。



## 庄内空港 機能強化事業 約51億円

国際線就航拡大に向け、国際線と国内線の動線分離など、空港の機能強化は喫緊の課題であり、令和2年3月6日の予算特別委員会において、「**庄内空港の機能強化**」に向けて、当時の企画振興部長にご質問し、前向きなご答弁を頂いたところです。令和8年度から9年度にかけて設計業務(基本設計・実施設計/予算額59,583千円)を実施いたします。

## 県議会レポートあしがき

東日本大震災から15年。当時、激しい揺れによりJA職員の安全対策、事業継続、そして様々な災害対応や支援などを行ったことを思い出す。

未だイラン情勢の緊迫化は収まる気配がなく、原油高はガソリンだけでなく様々な分野に影響が及ぶ。今後の更なる物価高も心配だ。県議会としても政府への意見書を提出した。戦争は「**憎しみが憎しみを生む**」。世界平和を願うばかりだ。

※県では、3月9日より「イラン情勢の影響を受けた中小企業者の経営安定に向けた特別金融相談窓口」を設置しました。